



## 松徳学院はキリスト教精神に基づいた人間教育と国際教育に力をいれています

12月22日に冬至を見送ってから、昼の時間が次第に長くなってきました。中国の「易経」の中にある「一陽来復」は、冬至を表す言葉とされています。「陰が極まって陽が生じる」という意味を持つこの熟語は、寒い冬を過ごしても、この日を境に明るい春が訪れることを示唆しています。

イギリスに住んでいる頃、私は毎日片道約2時間かけて電車通勤していました。北国イギリスの難点はほぼ一年を通して日照時間が短いことです。出勤または帰宅時に見るのはいつも、夜空でした。「いつまでこんな毎日が続くのだろう」と落ち込みそうになった時、暗闇の中で真っ先に迎えてくれたのは、自宅の前庭に咲く花の香りでした。早春にはスノードロップや水仙、初夏はクレマチスや薔薇などがひっそりと、時には賑やかに香りを放ちます。命が躍動しているのを感じる瞬間です。冬の最中にあっても、こんな一瞬を持つことは不可能ではありません。四季は巡って来ます。今辛くても、解決する日はいつかきっと来るはず。日々動じず穏やかに、また生き生きと暮らしてまいりましょう。（校長 梶田めぐみ）

### 中3研修旅行から無事戻りました



昨年12月、2泊3日で実施した中3研修旅行は、日程を短縮しながらも充実した旅行となりました。「石見銀山群言堂」のご協力によるワークショップでは群言堂のスタッフも加わり、大森町の魅力発信について多くの意見交換が行われました。津和野

では大西勇史様に、畳敷きとステンドグラスの組み合わせで有名なカトリック教会を案内して頂いた後、一緒に乙女峠に登り、御講話を頂きました。その後萩・山口へ移動し、吉田松陰の松下村塾や秋吉台、秋芳洞などを駆け足で回りました。秋吉台自然動物公園サファリランドで動物と触れ合ったことも、生徒達にとっては楽しい思い出になったようです。「地域の方々の温かさがうれしかった」という感想を述べた生徒が多かったのが印象的でした。そして生徒達は、元気な



挨拶や全てのことに興味深く取り組むことで、地域の方々の温かさに返礼した、と感じています。

## 中2職業体験：企業の方にお話を伺いました

コロナ感染予防対策のため、中2対象の職業体験を実施できない状況が続く中、企業で働く上での心構えなどを伺おうと、株式会社さんびる社長、田中正彦様において頂き、「豊かな人生のために」をテーマにお話をさせて頂きました。「小さな行いの積み重ね」「努力」「継続する力」の大切さや「プラス1の魔法」を使って幸せを作り出すことなど、豊かな人生を切り開くためのアイデアをたくさん頂きました。ありがとうございます！



## 本校聖堂は行事のオンライン拠点です



昨年12月から、本校聖堂は各行事のオンライン配信拠点として積極的に活用されています。本来はお祈りやミサを挙式する場所ですが、音源となる放送室が近いという利便性だけでなく、生徒達に聖堂をもっと身近に感じてもらうために、この試みを始めました。昨年の追悼典礼、クリスマス典礼、開校記念行事に続き、1月7日(金)の全校集会も聖堂から全クラスに向けてのZOOM配信です。本校卒業生作のステンドグラスが飾られた、なぜか心の落ち着く特別な場所が校内にあることを、皆さんに知っていただく機会になることを願います。

## 今年度最後の入試説明会



1月15日(土)を皮切りに、高校入学試験が始まります。15日は自己アピール入試と推薦入試、また2月1日(火)は一般入試と続きます。昨年12月18日(土)には今年度最後の説明会を開催し、寒波による悪天候にもかかわらず生徒・保護者の皆さんが本校に足を運んで下さいました。生徒会メンバーによる学校紹介にも熱心に耳を傾けてくださり、ありがたく感じています。また、中学1月入試は同じく15日に、2月入試は2月11日(金)に実施されます。最後の中学入試説明会は1月29日(土)に開催しますので、興味のある方はぜひご参加ください。

## フィリピン学資援助募金活動



毎年恒例となっているフィリピン学資援助募金を実施しました。各教室に募金箱を設置したり、昇降口前で生徒や教職員に呼びかけたりなど、皆で力を合わせて活動を行いました。この募金は姉妹校セント・ジェームス校のシスターから、「学費が払えず勉強できない兄弟姉妹を、どうか支援してください」という訴えを聞き、1991年当時の社会福祉部が始めた取り組みです。現在はセント・ジェームス校のみならず、他の農村部に位置する姉妹校生徒にも支援を行っています。昨年は出雲教会、学校関係者、また松徳祭や教会バザーでの売り上げを寄付させて頂きました。持続可能な世界を築くための一助となるよう、今後もこの活動を継続していきたいと思っています。



## ユネスコスクール活動報告会&ワークショップ

ユネスコスクール加盟については未だに審査が滞っていますが、本校は現在も精力的に活動を継続しています。先日、長い間ご協力を頂いている認定NPO法人自然再生センターより、兵庫県立大学野津隆志先生と小倉加代子副理事長をお招きし、過去2年間各活動を担当した先生方の報告会と、教職員及び生徒が全員関わるユネスコスクール活動のためのワークショップを開催しました。天神川の水草刈りや水質調査、オゴノリ刈り、しじみ研究、水草を肥料にしての野菜栽培、図書館のSDGsコーナー作り、また全教員と高校生が参加するオリーブプロジェクトなど、途中で時間切れとなるほどの発表数でした。報告会に続くワークショップでは、野津先生のご指導により「エピソードを共有し、共通のテーマを持って、共に行動を起こす」ことを強く意識することが出来、参加した先生方からも前向きな意見が多く上がりました。2022年度は更に充実した活動になることが期待されます。



## 2022年2月の主な予定

- |               |                   |
|---------------|-------------------|
| 2月1日(火)       | 高校一般入試            |
| 2日(水)～4日(金)   | 中2スキー研修           |
| 11日(金)        | 中学2月入試            |
| 12日(土)～14日(月) | 中国地区新人戦 (高校バスケット) |
| 15日(火)～19日(土) | 高校後期②定期試験         |
| 17日(木)～19日(土) | 中学後期②定期試験         |
| 28日(月)        | 生徒総会・高校送別会        |



山陰で唯一の上智大学推薦校  
**松徳学院** 中学校  
高等学校

〒690-0015 松江市上乃木1丁目14-51  
TEL.0852-21-5478 FAX.0852-21-1350  
Email:info@shotoku-h.ed.jp  
https://www.shotoku-h.ed.jp/



←ホームページが新しくなりました!



Instagram



@shotoku\_gakuin

YouTube



松徳学院高等学校  
紹介動画



松徳学院中学校  
紹介動画